

取組紹介

その2

50以上の福利厚生制度と活用

取組内容

- 健康面、教育面、休暇面等様々な観点から福利厚生を提供しています。
- 制度・手当面では、災害一時援助金制度、サークル活動支援制度、互助会制度といった保険制度を超えた各種の社員支援制度を導入しています。全従業員に住宅手当を支給し、家賃額が増えると手当も増えるようにしています。
- 休日・休暇面では、有給の慶弔休暇を設定しているほか、時間単位の有給休暇を取得することが可能です。
- ベネフィット&コミュニケーション面として、高性能一眼レフのレンタルや外部の福利厚生プログラムに参加してレジャーに使える支援、家族へのフラワーギフト制度、メンバーコミュニケーション費用の補助制度等があります。また、周囲と円滑な関係・協業を実施する上で重要な「身だしなみ」を整えるための身だしなみ手当を支給しています。



取組による効果

- 会社側、従業員側からアイデアを持ち寄り、幅広い観点で制度を導入することで、会社と従業員の相互関係を強化するきっかけになっています。
- 手当や制度によって、充実したライフを支援することができて、従業員もその実感を得ています。
- 休暇を取ることが当然であり、休暇を取りながら業務はしっかり行っていくという文化が醸成できています。
- 従業員のライフとワークの質を上げることができて、多くの従業員やその家族から喜ばれています。

健康面	健康診断、がん検診、生活習慣病予防検診、健康相談、健康講座、健康チェック、健康診断補助金、がん検診補助金、生活習慣病予防検診補助金、健康相談補助金、健康講座補助金、健康チェック補助金
教育面	社内研修、社外研修、海外研修、資格取得支援、スキルアップ支援、英語学習支援、ITスキルアップ支援、英語学習補助金、ITスキルアップ補助金
休暇面	有給休暇、慶弔休暇、育児休暇、介護休暇、長期休暇、有給休暇取得補助金、慶弔休暇取得補助金、育児休暇取得補助金、介護休暇取得補助金、長期休暇取得補助金
福利厚生	住宅手当、家賃補助金、家族へのフラワーギフト制度、メンバーコミュニケーション費用の補助制度、ベネフィットプログラム参加費補助金
コミュニケーション面	高性能一眼レフのレンタル、外部の福利厚生プログラム参加費補助金
身だしなみ	身だしなみ手当

取組紹介

その3

自己研鑽・スキルアップの幅広い取組強化

取組内容

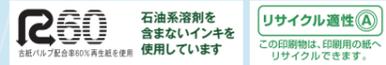
- 中途入社の従業員が中心であり、自己研鑽の機会をすることでプロフェッショナルなエンジニアとしてのレベルを高めていくことに注力しています。
- 自己学習・教育コンテンツの充実を図っています。ITは日進月歩であり、その技術の進化に対応することが従業員と会社の成長に繋がります。
- そのためにも、ビジネス書・技術書やその要約を読むことのできるサービスを導入し、先端技術、経済・経営環境に常に触れられるようにしています。
- IT関連やビジネス関連の70の資格に資格取得奨励金を提供しています。



取組による効果

- 従業員の業務の幅や質を高めることができ、様々な業務へのアテンドを可能にするとともに、会社の生産性も高めています。
- 常に、最新の技術や考え方に触れることで、取引先のニーズを収集したり、最新の技術提供を行ったりすることができ、顧客の満足度を満たすことに繋がっています。
- 資格取得の学習をするために、仕事への効率性を高め、残業削減・休暇取得をする必要があり、相互に関係して、仕事の質が上がっています。

※このリーフレットは、東京ライフ・ワーク・バランス認定企業の取組紹介のために、東京都が発行したものです。※東京都では、誰もが人生生活をもっと大切にすべしと考える、ワークライフバランスの「ワーク」と「ライフ」をあえて逆にして「ライフ・ワーク・バランス」を推進しています。ただし、このリーフレットにおいては、認定企業が記載する文言についてはワークライフバランスという文言をそのまま使用しています。



令和6年2月発行

東京都

ライフ・ワーク・バランス EXPO 東京 2024

ヒト
企業成長を加速させ、人財が集まる職場へ
～多様な「暮らし方」「働き方」の実現～



日本ナレッジスペース株式会社

社員を想う50以上の福利厚生制度で、従業員の健康増進やスキルアップをバックアップ





日本ナレッジスペース株式会社

社員を想う50以上の福利厚生制度で、
従業員の健康増進やスキルアップをバックアップ

会社概要

代表者名： 代表取締役 松岡 竜邦
創立(創業)： 2014年
所在地： 東京都港区新橋6丁目20-1
ル・グラシエルBLDG.1 3F
TEL： 03-6689-8174
FAX： 03-6689-8176
従業員数： 112名(うち正社員112名)
URL： <https://www.jpn-ks.co.jp/>
事業内容： システム開発



目的・理念

明るくストレスフリーな職場づくりで企業の成長を図る

当社では、福利厚生に徹底して取り組むことで、社員と会社の健康経営を通じて、社員のLWBの向上に取り組んでいます。社員とその家族の健康に配慮したライフ・ワーク・バランスと健康経営は当たり前のことと考えています。これからの時代、社員を大切にできる会社が、業績を伸ばすことができるからです。公明正大を判断基準の原則とし、行動を重視した経営に努めています。



経営者からのメッセージ

当社は駐在型のSESによるIT事業を行っています。お客さまからの声に耳を傾け、お客さまに満足して頂ける事業を展開し、新たなニーズやウォンツを的確にキャッチ・対応していくことが今後の成長に繋がるものと考えています。私たちは、日々変化革新を続けるIT業界の「知識空間」としてその時流を柔軟に吸収し、お客様の夢・事業を成就頂くために邁進しています。そのために私たちは、「感謝と貢献」、「信頼関係・人と人との絆」を大切に、全社員が自己を向上させることができる職場環境を整備し、個性と才能の開花に注力しつつ、「IT技術を通して人類社会の進歩発展に貢献する」企業であり続けるよう一層の努力をしていきます。特に、働くひとの健康は経営によって創造される未来とも言えます。健康経営を通じて、能力の高さよりも「誠実」「正直」「向上心」に「誇りを持つ」人が集う会社作りを進めています。



代表取締役 松岡 竜邦



取組の経緯・背景

システム開発、特に駐在先のシステム開発や管理を受託するSES業界は働き方が厳しいと言われ続け、ネガティブな業界イメージが長く続いてきました。実際に、1日中デスクワークをしているために、運動不足になっていたりと、体調が優れない方が多くいたり、高稼働で疲れが溜まっている社員が多くいる業界でした。

そういった業界イメージを変えつつ、会社が成長していくためには社員が健康で稼働できる環境を整えていくことが大切であると考えて2014年の創業時から取組をはじめました。エンジニアである社員と社員の家族に優しい企業を作っていくにはどんなことを行うべきかを迅速に具体的に導入を進めています。現在では50を超えるライフ・ワークに関わる制度が定められ、全社員に利用される制度から転ばぬ先の杖として保険的な制度まで様々な観点の制度が整え、社員の安心と成長を見守っています。



従業員の声



「働く人の健康は、まさに経営によって創造される未来である」という理念のもと、健康経営が推進されており、福利厚生も充実しているため、健康維持を意識し体調管理がしやすい環境が整っています。残業時間削減の取組により、お互いにメンバーの稼働状況を注視する社風となり、常にお互いを気にかけるようになっており、安心して業務に取り組んでいます。また、有給休暇の取得も気兼ねなく取得できています。こういった定時退社日の増加や休暇の確保は、自分の時間に繋がり、スキルアップのための自己学習の時間を作ることができています。

取組紹介

その1

従業員とその家族、 会社の健全な発展を目指す健康経営

取組内容

- 従業員全員が実施する制度から、転ばぬ先の杖になる長期的、保険的な健康制度等、幅広く従業員の健康を支援する制度を導入しています。
- 健康経営のスタートである残業時間の削減のために、週単位の残業時間を確認し、月の残業が大きにならないよう取り組んでいます。残業時間は会社ホームページで公表して透明性を担保しています。
- 従業員のパフォーマンスを引き出すためには睡眠が重要として、睡眠に関する専門家のセミナーを実施し、自己の睡眠状態をチェックできるシートを配布しています。さらに、睡眠外来に通院する際の費用の助成や、オーダーメイド枕を希望者に提供するなど、従業員の睡眠改善に力を入れています。
- チケットによる社員食堂制度を導入し、自宅でもオフィスでも公平に活用可能な「バーチャル社員食堂制度」として飲食店、コンビニ、デリバリーで使用可能な電子カードを毎月配布しています。
- 定期健康診断に加えて、がんに特化した検査やがんのリスク評価を支援する制度等がんへの対応も行っています。また、従業員が万一働けなくなった場合のことを考え、業務災害保険や長期障害所得保障制度等転ばぬ先の支援制度も充実しています。

取組による効果

- 幅広く従業員の健康を重視していることを示すとともに、実際に従業員の健康増進を支援することで、業務の効率化や安心感を醸成することができるようになってきました。
- 残業削減が進んだことにより、従業員の余暇時間が増加し、自己研鑽や睡眠時間への関心が高まるなど、仕事への取り組み方が変わったと考えています。外部公表することで、社内にも社外にも会社の考え方を伝えることができています。
- 社員食堂の導入により、「食べる」ことに主体的に取り組むようになり、体の健康面と精神的な安定に繋がったと思っています。
- 万が一のリスクにも対応できることで、就業への安心感と家族からの信頼を得ることができています。

